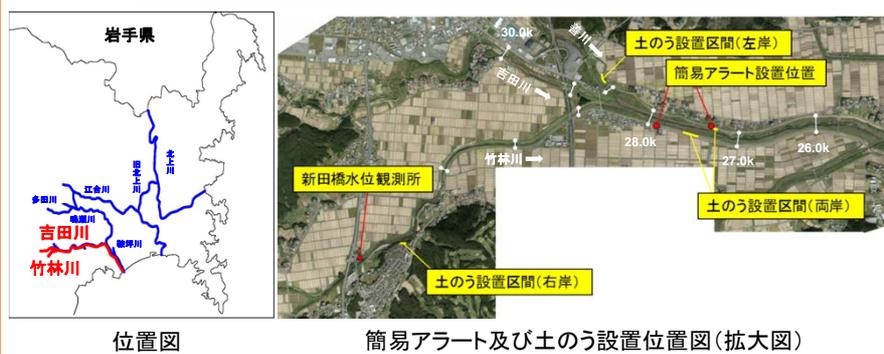
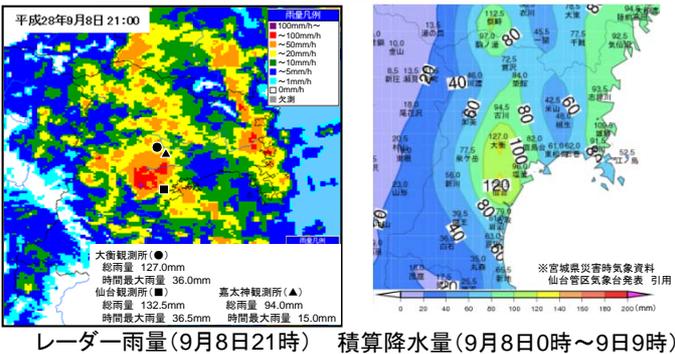


# ～「鳴瀬川等大規模氾濫時の減災対策協議会」の取組～ 平成28年9月8日前線の影響による大雨に備えた事前対応

- 台風13号から変わった温帯低気圧と前線の影響により、8日から9日にかけて、岩手、宮城両県の広い範囲で局地的に激しい大雨を降らせた。
- 昨年の関東・東北豪雨で浸水被害が発生した宮城県大和町、大郷町、富谷町において、「鳴瀬川等の減災に係る取組方針（鳴瀬川等大規模氾濫時の減災対策協議会 H28.7.5策定）」に基づき、住民避難への対応に備え、水位が上昇する前から、各市町村と河川管理者の情報共有、情報交換を密に実施。洪水の切迫性について確認。
- 平成27年9月の関東・東北豪雨で越水・溢水した箇所及び水防活動により越水を免れた直轄区間全ての箇所において、事前に土のう設置を実施。

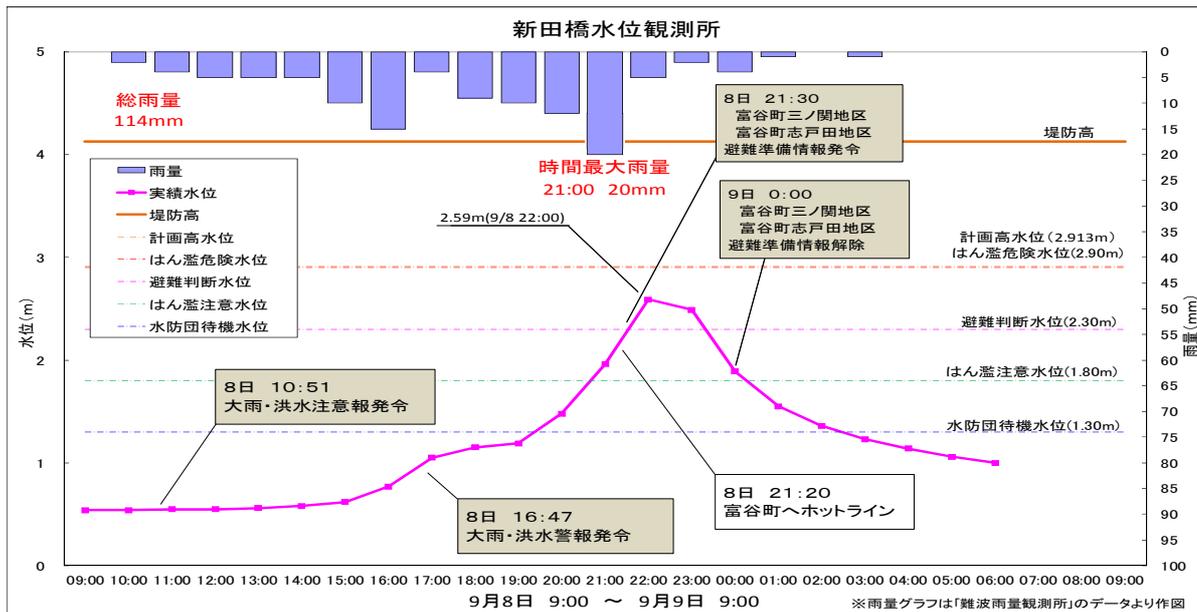
## 気象情報

## 位置図



## 竹林川(新田橋水位観測所)での水位、避難準備情報

局地的な豪雨による水位の急激な上昇、予測される被害を早期に察知し、早い段階から「避難準備情報」を発令。住民に早め早めの避難準備を呼びかけた。



■「避難準備情報」発令状況

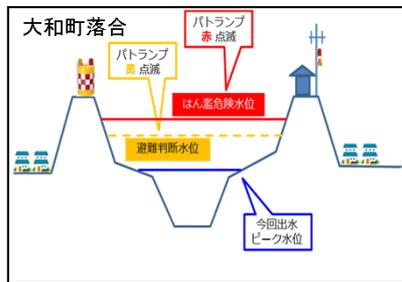
・利府町	9/8 20:40 発表
	9/9 2:10 解除
・富谷町	9/8 21:30 発表
	9/9 0:00 解除
・仙台市	9/8 21:40 発表
	9/9 2:15 解除
・大郷町	9/8 22:30 発表
	9/9 0:45 解除

## H27関東・東北豪雨越水・溢水箇所の事前対応

昨年9.11豪雨で越水・溢水した箇所及び水防活動により越水・溢水を免れた箇所において土のうを事前に設置。(具体例)竹林川での設置状況

## 簡易アラートの運用開始(大和町落合)

避難行動に資する取組として、吉田川(大和町落合)で簡易アラート装置の運用開始(H28.9.8)。大和町からの避難勧告等の情報を補うものとして、大雨前に設置するとともに住民説明も行い、水位上昇時の住民の自主的避難等を促した。



現地対応状況(土のう設置)

土のう設置箇所横断面図

設置イメージ 断面図

住民説明の様子